2026

SUSTAINABILITY REPORT

作成：2026年3月31日



イメージキャラクター

てるみ



チャビ



ネ ビ



てるお



シルビ

株式会社テルミック

tel-mic.co.jp

経営理念

ものづくりのエンターテイナー

～製造業に携わる人たちすべてを楽しく、ワクワクさせる会社を目指します～

革新的な技術のものづくりを目指し、業界の発展に貢献します

IT技術を活かしたビジネスモデルを創り上げていきます

効率的な経営で、ステークホルダーの利益を最大化します

会社名

株式会社テルミック



代表者



代表取締役
田中 秀範





資本金

7500万円

所在地



愛知県刈谷市
小垣江町永田47

組織の概要



事業年度	2月1日～1月31日
登録組織名	株式会社テルミック

対象事業所	刈谷 オフィス	常滑 オフィス	知立 オフィス	島根 オフィス	東京 オフィス	名古屋 オフィス	博多 オフィス	合計
従業員	43名	56名	21名	17名	9名	14名	4名	165名
延べ床面積	1,071㎡	4,734㎡	364㎡	262㎡	113㎡	125㎡	81㎡	6,215㎡

※2026年3月31日時点

事業内容	金属加工全般、治具部品加工、金型用部品加工、精密部品加工、 ライン用パレット加工・組付け 樹脂・アクリル・ゴム加工、 各種コーティング・メッキ処理、レーザーマーカー他、 加工部品の精密寸法測定

月次で見る環境負荷



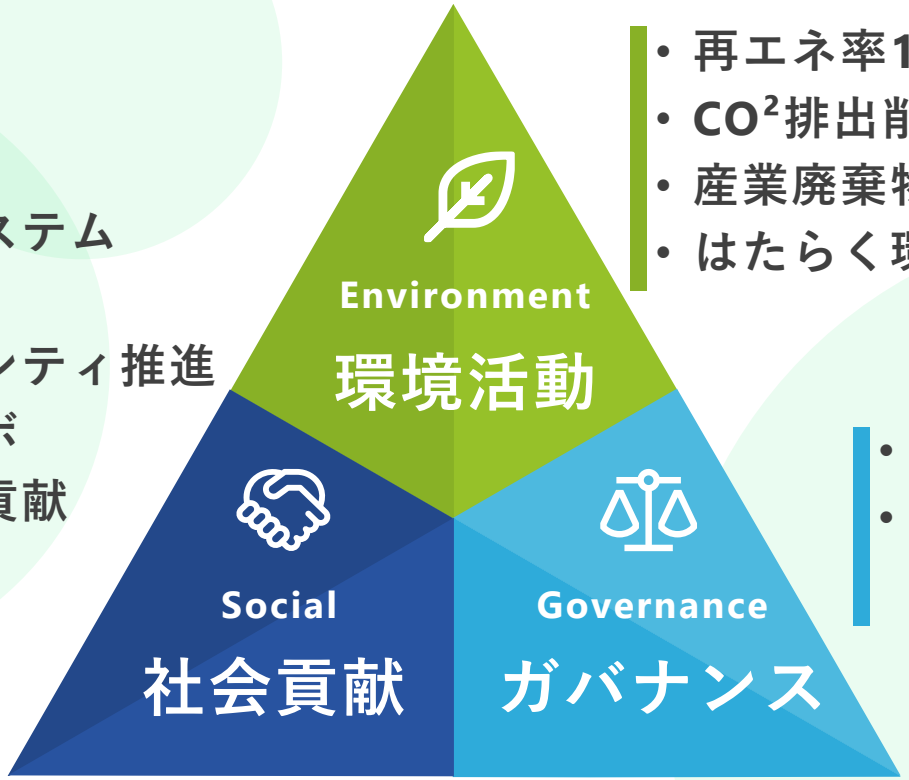
項目	拠点	単位	2026年 合計	第一四半期		
				1月	2月	3月
電力使用量	刈谷	kwh	51,603	14,729	19,635	17,239
	常滑	kwh	63,675	25,599	21,551	16,525
	知立	kwh	6,930	2,665	2,140	2,125
	島根	kwh	7,407	2,655	2,339	2,413
	東京	kwh	3,675	1,376	1,322	978
	名古屋	kwh	3,191	1,078	1,256	857
	博多	kwh	1,820	520	722	578
太陽光発電量	常滑	kwh	42,847	11,666	12,446	18,735
水使用量	全拠点	㎥	251	46	155	50
一般廃棄物排出量	全拠点	Kg	1,801	738	422	641
産業廃棄物排出量	全拠点	Kg	8,083	1,108	4,487	2,488

SUSTAINABILITY POLICY

ESG 環境負荷に配慮したESGへの取り組みを開始
負荷軽減に成果を出します



- 品質マネジメントシステム
- 顧客満足度向上
- 雇用創出とダイバーシティ推進
- 自治体、企業とコラボ
- スポーツ、福祉団体貢献



- 再エネ率100％
- CO^2排出削減
- 産業廃棄物ゼロ
- はたらく環境整備

- 取組の見える化
- リスクコンプライアンス委員会

SUSTAINABILITY POLICY

CSR

コーポレートガバナンス体制を実現し
コンプライアンスを遵守していきます

従業員満足

顧客満足

＋

社会環境貢献

新しいビジネスモデル

地域や業界のプラットホーム

スピード運営で成果を発信！

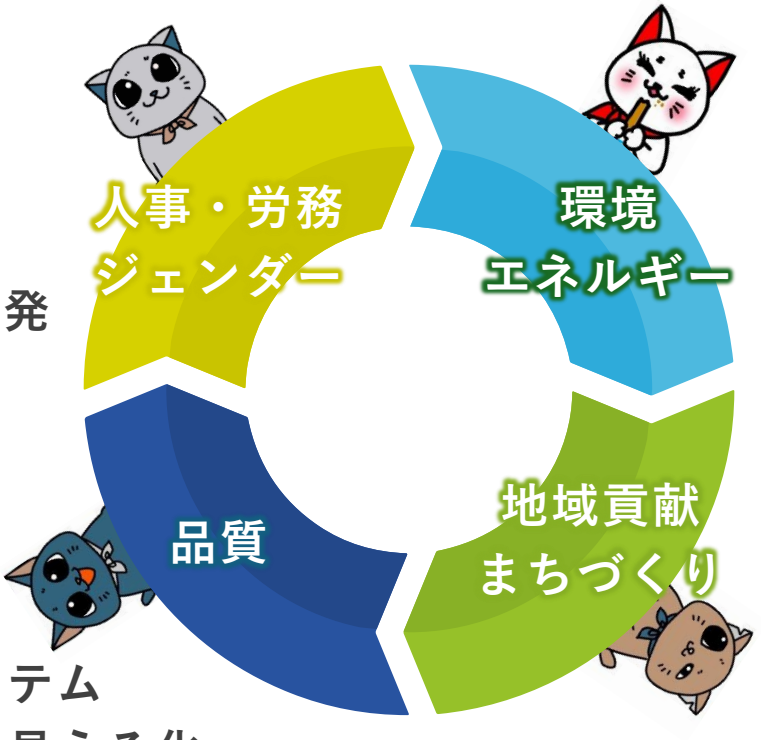


SUSTAINABILITY POLICY

SDGs

2021年度よりSDGsチャレンジを宣言
2030年ゴールに向けて成果を出します

- ジェンダー雇用
- 働く環境整備
- 教育システム
- eラーニング自己啓発推進



- 太陽光パネル設置
- 事業活動を再エネ100％
- 省エネ
- エコ商品利用率UP
- 産業廃棄物をゼロに

- 品質改善活動
- カスタムメイドのメールオーダーシステム
- 行程のシステム化、見える化トレーサビリティ化

- 自治体・地場産業とコラボ
- スポーツ・福祉団体へ支援
- ビジネスや加工ノウハウ提供（講演会、勉強会、見学会）

SUSTAINABILITY POLICY

SDGs

2030年に向けて

社会

工場見学の実施

産休・育休取得 100%

女性雇用比率 60%強維持

テルミックのSDGsの

環境

産業廃棄物の再生可能な素材の分別リサイクル

再エネ 100%

ISO14001

取組み内容

経済

WEBマーケティングを活用した新規顧客開拓

物流倉庫におけるDX化の推進





SUSTAINABILITY POLICY

環境経営理念

事業活動におけるCo2削減は企業の責任です。
私たちは、世界規模で取り組んでいる脱炭素活動に賛同し、Co2排出量に応じてグリーン予算を作り、環境活動に投資をしていきます。

また、2030年までの国際開発目標であるSDGsに積極的に賛同し、取組を通じて持続可能な社会の実現に向けて、外部環境に影響を与えられるような企業を目指します。



カーボンニュートラルに向けた2030年目標



SUSTAINABILITY POLICY

5項目を取組み、環境法令を遵守し事業活動を推進する事を誓います

POINT 1
再生可能エネルギー率 100%



POINT 3
産業廃棄物 ゼロ

POINT 4
水使用量 削減

POINT 2
CO2排出 削減





POINT 5
化学物質の適正管理

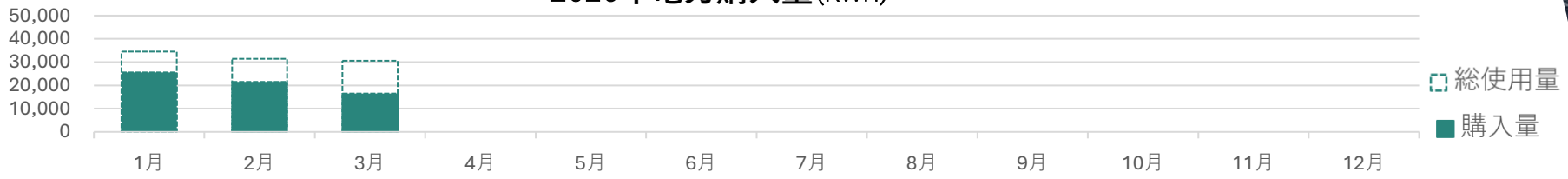
環境保全への行動指針と宣言

POINT
1

再生可能エネルギー率
100%

刈谷オフィス、常滑オフィス
（事務棟、工場棟）の屋根に
太陽光パネルを390枚設置済

常滑オフィス 再エネ率
平均40%



環境保全への行動指針と宣言

POINT
2

CO2排出
削減

エマネージによる電力自動コントロール



エネルギー使用状況を
設備ごとに把握

省エネのポイントや
問題点の発見

自動でピークカットし
無駄な消費を削減

見える化による
従業員の節電意識向上

環境保全への行動指針と宣言

POINT
2

CO2排出
削減

CO²フリープランの導入



導入により、利用電力が

再生可能エネルギー

100%になります

2030年までに全拠点で導入予定

※現在、常滑オフィス・刈谷オフィスにて導入

環境保全への行動指針と宣言



POINT
2

Delivered by DHL

GOGREEN PLUS



CO2排出削減

GoGreenPlusの採用



1. 使用済みの食用油、農業廃棄物など、複数の資源から原料を収集する
2. 原料が持続可能な航空燃料（SAF）に変換される
3. SAFは従来のジェット燃料と混合される
4. 混合燃料が空港に運ばれ、飛行機に搭載される



輸入分の二酸化炭素削減量
(2025年2月～2026年1月)

55,475 kg-CO_2

引用：DHLグループ公式サイトより

環境保全への行動指針と宣言

POINT
3









産業廃棄物
削減

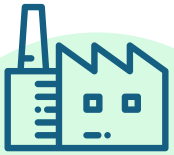
廃棄物の削減



可燃物の調査
減量活動

廃棄物の分別
リサイクル活動





再生リサイクル
業者の開拓

加工不良と顧客
クレームの減少



環境保全への行動指針と宣言

POINT
4



水使用量
削減

水道使用量の削減



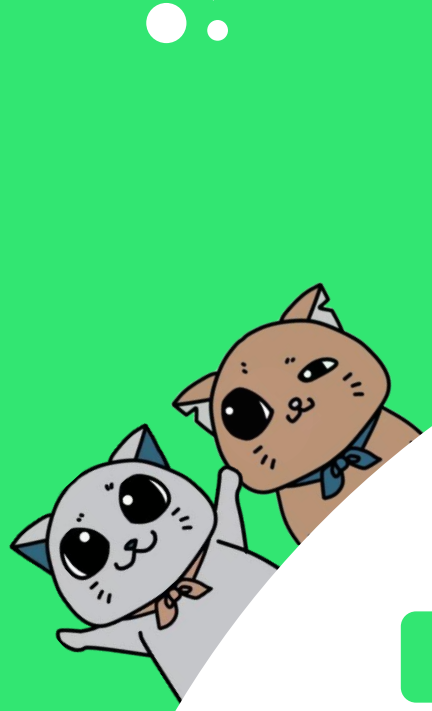
2022年より3拠点増えたが、

2022年度より21% 水使用量削減

環境保全への行動指針と宣言

POINT
5

化学物質
適正管理









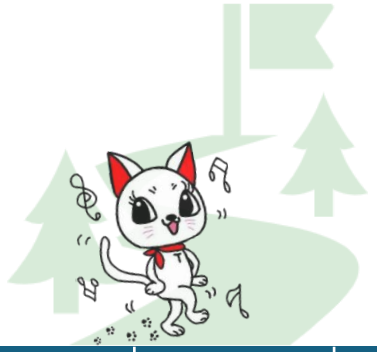
化学物質使用量の削減

- 保管している化学物質の在庫調査
- SDSに関する社内教育
- 有害性物質の表示の徹底、
  有害物質代替えの検討

環境経営目標・実績及び次年度計画

2026年目標

再生可能
エネルギー率 **80%**



再生可能エネルギー率推移

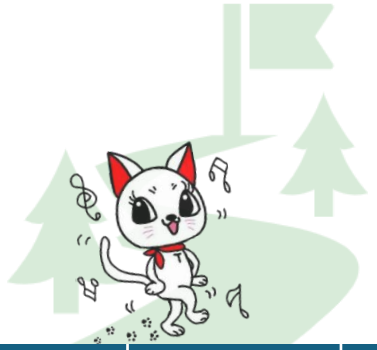


項目	年度	2021	2025	2025	評価	2026
		基準年	目標	実績		目標
電力による二酸化炭素削減	kg-CO^2	183,385	91,693	74,478		78,568
	基準年度比		50%	41%		43%
燃料による二酸化炭素削減	kg-CO^2	40,136	38,129	21,391		20,321
	基準年度比		95%	53%		51%
二酸化炭素排出量 合計	kg-CO^2	223,521		95,869		98,889

環境経営目標・実績及び次年度計画

2026年目標

リサイクル率 **80%**



リサイクル率推移

82%	77%	80%
2023年	2024年	2025年

項目	年度	2021	2025	2025	評価	2026
		基準年	目標	実績		目標
廃棄物の削減	kg	36,248	28,998	45,140		40,277
	基準年度比		80%	124%		90%
廃棄物の再資源量	Kg	25,749	25,288	35,982		32,221
リサイクル率	%	71%	87%	80%		80%
水道水の使用量	㎥	925	925	1,020		925
	基準年度比		100%	110%		100%


株式会社テルミック
tel-mic.co.jp